

「外来血液透析患者におけるフレイル予測モデルの作成」

研究に関するデータ利用のお願い

1. はじめに

今回、外来血液透析患者におけるフレイル予測モデルの作成において実施したフレイル評価と、治療や社会的背景に関するカルテ情報を、研究目的のために使用させて頂きたいと考えております。

2. 研究の方法及び期間

1) 研究期間 臨床研究委員会承認後～2026年3月31日

2) 研究方法

対象は外来血液透析患者様のカルテ情報から、以下の物を研究目的で解析させて頂き、学会等で発表させて頂きたいです。

<使用させて頂きたい情報>

- ・フレイルの有無
- ・社会的情報：年齢、性別、身長、ドライウェイト（DW）、透析中運動療法の実施有無、併存疾患（糖尿病、高血圧、高脂血症）の有無、喫煙の有無、透析歴
- ・血液データ：塩素（Cl）、C反応性タンパク（CRP）、透析効率（Kt/V）、標準化タンパク異化率（nPCR）、アルブミン（Alb）、カリウム（K）、カルシウム（Ca）、クレアチニン（Cre）、ナトリウム（Na）、ヘマトクリット（Ht）、ヘモグロビン（Hb）、総コレステロール（Tcho）、総タンパク（TP）、尿酸（UA）、尿素窒素（UN）、補正カルシウム（補正Ca）、無機リン（IP）
- ・透析関連データ：心胸隔比（CTR）、透析導入疾患、透析治療の種類、血液流量（QB）、透析液流量（QD）、ダイアライザーの種類、透析時間

3. 個人情報等の取り扱いについて

研究において知り得たデータは、個人情報として厳重に取り扱い、研究データは個人が特定できないように処理します。学会や学術誌等で研究結果を発表する際は個人が特定できないように提示します。

4. 情報使用の拒否について

もしカルテ情報の使用を希望されない場合は、当該患者様のデータ収集は行いませんので、下記までご連絡下さい。

偕行会城西病院 技術部 リハビリ課 高橋 蓮
Mail : 16rp24@g.seirei.ac.jp TEL:052-485-3777